

# 【連載・県立高校の今】令和6年度 第3回 県立土気高校（保育基礎コース） 令和6年度再編校の紹介（令和6年度連載のおさらい）

県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室

## 1 はじめに

令和5年度の【高校NOW!】では、令和6年度から新たな学びが加わる学校の紹介や、県立高校を知る上で頻出する用語の解説を、年間を通して全6回掲載した。

今回は、令和7年度に新たに保育基礎コースを設置する土気高校の取組を紹介するとともに、令和6年度から新たな学びをスタートした学校（以下「再編校」という）の取組を改めて紹介する。

## 2 保育基礎コースについて

このコースは、小学校入学前までの乳幼児に対する保育や幼児教育に興味・関心を持ち保育士や幼稚園教諭等を目指す生徒が、その基礎的な素養を身に付けるとともに、夢や意欲、職業意識等を育むことを目的としており、これまでに3校に設置した。

保育士及び保育教諭などの保育・幼児教育を担う人材の確保が急務となっていることから、今後も、コース設置校の拡充などによる、担い手の更なる育成が求められている。

| 設置校  | 設置年度   | 設置学科 |
|------|--------|------|
| 市川南  | 平成31年度 | 普通科  |
| 四街道北 | 令和2年度  | 普通科  |
| 鎌ヶ谷西 | 令和6年度  | 普通科  |
| ★ 土気 | 令和7年度  | 普通科  |

保育基礎コース設置校一覧

## 3 土気高等学校の取組

土気高校は令和4年10月に創立40周年を迎

えた千葉市緑区唯一の県立高校である。県の英語教育拠点校として、国際交流や国際理解教育に力を入れている。また、地域連携の取組も盛んであり、様々な活動を通して、何事にも積極的に挑戦する姿勢を育成している。

### (1)保育基礎コース設置に向けて

土気高校では令和7年度入学生から保育基礎コースを設置する。設置に向けて先進校の視察や教育課程の検討、各種機関、大学等との連携・調整、広報活動等を行ってきた。

令和5年度からは千葉市こども未来局幼児教育・保育部幼保支援課や土気地域の私立保育園と連携し、夏季休業中に保育士体験を実施している。

- 令和5年度 9施設 21名で実施
- 令和6年度 8施設 23名で実施

各施設とも生徒の受入れに対して大変好意的に対応してくださり、生徒たちも意欲的に体験している様子が見える。



保育士体験の様子

また、令和6年度は3年生の選択科目として保育基礎の授業を実施している。大学や短期大学で保育を担当されている教員を招き、高大連携の特別授業を数多く行っている。今後のコース運営にあたって、先駆けとなるよ

うな授業を既に実践している。

## (2)保育基礎コースの概要

2年次から本コースを選択し、「保育基礎」(2単位)、「子ども表現Ⅰ」(2単位)を履修する。3年次には「子ども表現Ⅱ」(2単位)と「保育実践」(4単位)を履修し、2年間で10単位の保育に関する様々な専門科目を学ぶ教育課程となっている。

「子ども表現Ⅰ・Ⅱ」では、子供の表現活動と保育に必要なピアノ演奏・歌唱・折り紙・絵画等の知識・技術等を、実習を通して習得する科目である。

「保育実践」では、「保育基礎」や「子ども表現Ⅰ・Ⅱ」で学んだ内容を生かし、保育実習や課題研究に取り組むこととなる。



「保育基礎」の授業の様子

実習先としては現在、保育士体験で連携している施設の他に、地域の子育て支援センターとの連携も視野に入れている。また、全ての科目において、保育や教育に関する学科を設置している大学や短期大学の先生から学ぶ特別授業を実施し、専門性の高い学びを確保できるように計画をしている。さらに、授業での学びを基に、保育技術の向上を図るべく、保育技術検定取得も目標にしていく。

子供が好きで、将来子供と関わる職業(保育士・幼稚園教諭等)を目指そうと考えている生徒が、同じ志を持っている仲間と一緒に保育の基礎を学び、様々な体験をすることで共に成長し、自分の将来を明確にするコースとなっている。



保育基礎コース紹介ポスター

## 4 令和6年度から始まった学びについて

本稿で紹介する新たな学びは、令和4年10月に策定した「県立高校改革推進プラン・第1次実施プログラム」において計画されたものである。これに基づき、既存コースの設置拡充のほか、新たな人材育成系のコース設置や幅広い学びのニーズへの対応など、12項目18校の再編を行った。そのうち、令和6年度から新たな学びをスタートした16校を改めて紹介する。

紹介の前に少し紙面を割いて、本県の県立高校における「コース」について解説する。

千葉県では、入学志願は学科単位で行われるが、「コース」はその学科の下に置かれている学びの選択肢である。生徒は入学後に興味・関心に応じて、「コース」を選択することができる。

いわゆる「文系」「理系」は普通科という学科にある「コース」の一つと言える。

## 5 再編校の紹介

### (1)地域連携アクティブスクール(行徳、市原)

| 設置校   | 設置年度   |
|-------|--------|
| 泉     | 平成24年度 |
| 天羽    |        |
| 船橋古和釜 | 平成27年度 |
| 流山北   |        |
| ★ 行徳  | 令和6年度  |
| ★ 市原  |        |

地域連携アクティブスクール設置校一覧

地域連携アクティブスクールは、高校で心機一転頑張りたいという意欲を持った生徒を受け入れ、地域の教育力を活用し、自立した社会人を育成する学校である。

行徳高校では、これまで行っていた学び直しやキャリア教育に係る取組を、近隣の大学や地域等との連携により更に充実させる。

市原高校では、既設の学科・コースでの取組を生かして、多様な地域連携や実践的なキャリア教育を推進する。

## (2)起業家育成に関するコース（千葉商業）

商業のスペシャリストや起業家精神を有する人材を育成するコースである。

千葉商業高校では、このコースを「アントレプレナーシップコース」として、アントレプレナーシップ教育の普及促進に取り組んでいる大学等と連携した学習活動やキャリア教育を展開する。

## (3)観光に関するコース（一宮商業）

観光に関する知識や技術を習得し、観光ビジネスの未来を担う人材を育成するコースである。

一宮商業高校では、観光ビジネス従事者としての心構えやマナー、おもてなしの精神などを、企業と連携しながら学ぶ。

## (4)保育基礎コース（鎌ヶ谷西）

保育士及び保育教諭など、保育系人材を育成するコースである。

鎌ヶ谷西高校では、平成30年度から行っている「保育の学び」の実績を生かし、保育園での実習や大学等との連携授業等により、次代を担う子供を育てることの重要性や喜びを感じることができる生徒を育む。

## (5)教員基礎コース（国府台、成東、大多喜）

| 設置校   | 設置年度   | 設置学科    |
|-------|--------|---------|
| 千葉女子  | 平成26年度 | 普通科、家政科 |
| 安房    |        | 普通科     |
| 我孫子   | 平成30年度 | 普通科     |
| 君津    |        | 普通科     |
| ★ 国府台 | 令和6年度  | 普通科     |
| ★ 成東  |        | 普通科、理数科 |
| ★ 大多喜 |        | 普通科     |

教員基礎コース設置校一覧

教員など、教育に関する人材を育成するコースである。

国府台高校では、近隣小学校での学習指導体験や高校生向け出前講座等など、生徒の漠然とした「夢」「将来へのビジョン」がより明確になるような取組を行う。

成東高校では、教育系大学との連携授業や小・中・特別支援学校での実習などを行い、履修・習得した証として「教員基礎コース修了証」を授与する。

大多喜高校では、地域との連携を生かして令和4年度から実施している「教育関係職希望講座」を更に充実したものとする。

## (6)グローバルスクール（松戸国際）

| 設置校    | 設置年度   |
|--------|--------|
| 成田国際   | 平成27年度 |
| ★ 松戸国際 | 令和6年度  |

グローバルスクール設置校一覧

グローバルスクールは、世界を舞台に持続的発展に貢献できるグローバルリーダーを育成する学校である。

松戸国際高校では、海外姉妹校との交流やESD教育への取組など様々な教育活動を実践しているほか、外国籍や海外帰国生徒への日本語指導などの支援も一層充実させる。

## (7)先進ITコース（袖ヶ浦）

世界中で加速するデジタル環境に対応できるIT人材を育成するコースである。

袖ヶ浦高校では、大学や専門学校、研究所

や一般企業等と連携し、プログラミングやデータ分析、AIの仕組みや活用方法を科学的に学ぶ。

#### (8)農業経営者育成に関するコース（茂原樟陽）

将来の農業及び関連産業の経営を担う農業経営感覚を有した人材を育成するコースである。

茂原樟陽高校では、このコースを「アグリマネジメントコース」として、経営感覚醸成のために学習内容の充実を図るほか、農業関係団体や大学・大学校等との連携した取組により展開する。

#### (9)医療コース（小見川）

医療従事者として、地域医療に貢献する人材を育成するコースである。

小見川高校では、医療への興味・関心を高めるために地域医療機関での数多くの現場実習を設定し、さらに国家資格取得のための大学等への進学をサポートする学習カリキュラムを展開する。

#### (10)理数教育の拠点校（船橋）

県全体の理数教育の充実を図るため、船橋高校を「理数教育の拠点校」とした。

船橋高校では、課題研究発表会などSSH事業を活用した大学等との連携や、理数科等設置校を地域の拠点とした小・中学校との連携強化など、高校、大学等、小・中学校間の連携を一層推進する。

#### (11)福祉教育に係るコンソーシアム（松戸向陽）

県全体の福祉教育の充実を図るため、松戸向陽高校にコンソーシアムを設置し、連携コーディネーターを配置した。

今後、「ふくしコンソーシアムちば」を中心に、産学官の相互連携による福祉教育の質の向上や、地域を支える人材の育成、福祉教育に関する理解促進や魅力発信に取り組む。

#### (12)総合学科（匝瑳）

生徒の多様な進学希望に対応し、キャリア意識の高い人材を育成するため、匝瑳高校の普通科と理数科を改編し、総合学科を設置した。

進学を重視した総合学科として4つの系列を設け、生徒の学びの目的を明確にさせるための探究の充実や、大学進学後を見据えた社会に通用するための選択科目など、教育内容の一層の充実を図る。

##### 〈4つの系列と学習内容〉

##### ①PEACHキャリア系列

普通科における「文系」よりも、専門的な科目選択が可能

##### ②STEMキャリア系列

普通科の「理系」に加えて、理数教科の発展的な内容の科目選択が可能

##### ③国際ブリッジビルダー系列

中国語・韓国語・フランス語・スペイン語の履修が可能であり、海外短期留学を推奨

##### ④360°キャリアビルダー系列

文系・理系にとらわれない幅広い科目選択が可能

#### (13)通信制協力校（銚子商業）

| 通信制協力校 | 実施年度   | 学校所在地 |
|--------|--------|-------|
| 館山総合   | 平成29年度 | 館山市   |
| ★ 銚子商業 | 令和6年度  | 銚子市   |

通信制協力校一覧

千葉大宮高校から遠距離に居住している生徒の通学時間や交通費の負担軽減につなげるため、居住地の近くで通信制の授業を受けられるよう、銚子商業高校を通信制協力校に指定した。

銚子商業高校では、すでに通信制協力校となっている館山総合高校と同様に、スクーリング（年間16回）や定期考査を実施している。